

こちら編集委員会です

【発表！2019年下半期の学会誌（7～12月号）で
もっとも多くダウンロードされた記事はこちら！】

恒例となっていますプラズマ・核融合学会誌掲載記事の web 閲覧状況を報告します。昨年7月から12月までに掲載された記事で、掲載後3ヶ月間のダウンロード数が最も多かった記事を調べてみました。

	掲載号	題目	第一著者（所属）
第1位	95-11	講座「プラズマ実験におけるノイズ対策の基礎」 2. 電磁ノイズとその対策 2.2 電磁ノイズ対策の勘ドコロ	桑原大介（中部大）
第2位	95-11	講座「プラズマ実験におけるノイズ対策の基礎」 2. 電磁ノイズとその対策 2.1 電磁ノイズの基礎知識	徳沢季彦（核融合研）
第3位	95-12	講座「プラズマ実験におけるノイズ対策の基礎」 4. 光学計測におけるノイズ対策	荒巻光利（日大）
第4位	95-12	小特集「X線観測で探る宇宙プラズマ」 3. コンパクト天体のプラズマ -白色矮星, 中性子星, ブラックホール-	榎戸輝揚（京大）
第5位	95-8	研究最前線「波動場のエントロピー」	河森栄一郎 （台湾国立成功大）
第6位	95-7	解説「プラズマ触媒複合プロセスの環境・エネルギー応用」	金賢夏（産総研）
第7位	95-8	サロン「座談会：原型炉時代の産業界と若手をつなぐ交流の懸け橋」	近藤正聡（東工大）
第8位	95-11	講座「プラズマ実験におけるノイズ対策の基礎」 1. はじめに	井通暁（東大）
第9位 （同率）	95-10	解説「マイクロメートルスケール水素クラスター発生装置の開発とmulti-MeV高純度陽子線の高繰り返し発生」	神野智史（東大）
第9位 （同率）	95-12	解説「トカマクディスラプションにおける逃走電子回避に向けた理論モデリング研究の現状」	松山顕之（量研）

講座「プラズマ実験におけるノイズ対策の基礎」が上位三位までを独占する人気記事となりました。読者の皆さんがノイズと戦っている様子が窺えます。このランキングでは章ごとに小特集を集計していますが、「統合コードによる磁場閉じ込め核融合プラズマシミュレーションの現状と今後の展望」と「プラズマ・インフォマティクスーデータ駆動科学のプラズマへの応用」に関しては丸ごとのダウンロードが多かったです。ランキング対象外ですが「ITERだより」のダウンロード数が引き続き多かったです。

プラズマ・核融合学会誌の記事は下記URLからご覧いただけます。

<http://www.jspf.or.jp/journal/index.html>

Plasma and Fusion Calendar

プラズマ・核融合に関する会議・イベントなどの情報を学会Webに掲載しています。随時更新していますので、カレンダーへの掲載を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

